

# REPORT 2025

城北信用金庫の近況

令和7年度上半期



城北信用金庫

Johoku  
Shinkin

平素は城北信用金庫をお引き立て賜りまして誠にありがとうございます。  
 本パンフレットは、令和7年度上半期の事業概況をご報告し、皆さまに弊金庫についてのご理解を一層深めていただくために作成いたしました。ぜひご覧賜りますようお願い申し上げます。  
 城北信用金庫は、今後とも皆さまに安心してお取引いただきいただけるよう努めてまいります。  
 より一層のご支援を賜りますよう、役職員一同、心よりお願い申し上げます。

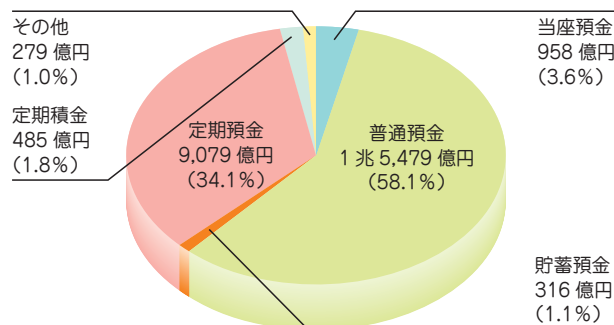
## 令和7年度上半期の業績概況

### 預積金残高は2兆6,598億円、貸出金残高は1兆3,103億円となりました。

小口のご契約を中心に、広く地域のお客さまにお取引いただきました結果、令和7年9月末の預積金残高は2兆6,598億円(3月末対比27億円増加)、貸出金残高は1兆3,103億円(同8億円増加)となりました。また、国債・証券投資信託・個人年金保険などの預かり資産残高は、776億円(※)(同110億円増加)となりました。

※9月末時価換算

#### ●預積金残高の科目別内訳(令和7年9月末)

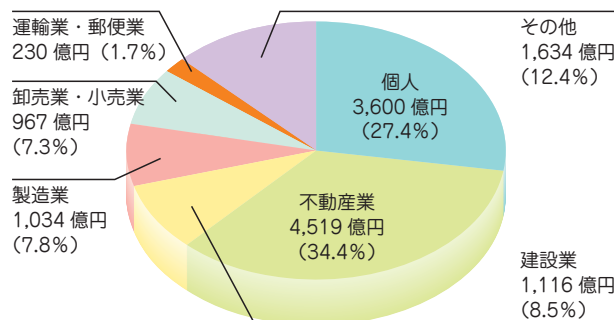


### 業務純益は49億円、経常利益は47億円、当期純利益は45億円となりました。

上半期は業務純益(※)49億円、経常利益47億円、当期純利益45億円を計上いたしました。引き続きコンサルティング機能の向上に努めつつ、営業店・本部・子会社が連携してお客さまの課題解決に取り組んでまいります。

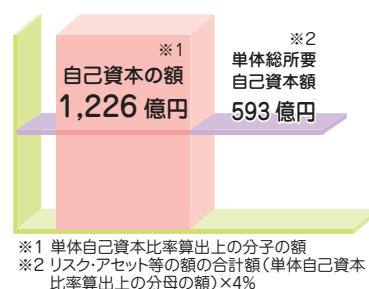
※利息・各種手数料・有価証券等の運用損益など金融機関本来の営業活動によって得られた利益

#### ●貸出金残高の業種別内訳(令和7年9月末)



### 1,226億円の自己資本を備えております。

9月末の自己資本の額(※1)は1,226億円(3月末対比46億円増加)になりました。貸出金・有価証券などにより構成されるリスク・アセット等の額の合計額は1兆4,838億円(同337億円増加)となり、自己資本比率は8.26%となりました。自己資本の額は、総所要自己資本額(リスク・アセットからみた当金庫が備えるべき自己資本の額(※2))593億円を大きく上回っており、「健全で問題のない金融機関」の国内基準を十分に満たしております。(いずれも単体ベース)



### きめ細かなコンサルティングでお取引先の経営改善・再生支援に努めた結果、金融再生法上の不良債権比率は3.07%となりました。

金融再生法上の不良債権は404億円、不良債権比率は3.07%となりました。なお、これらの債権については、担保・保証などによる保全に加え、相応の貸倒引当金も計上しております。

### 有価証券残高は8,503億円となりました。運用にあたっては、適切なリスク管理に努めております。

9月末の有価証券残高は8,503億円となりました。種類別では、国債(17.9%)・地方債(10.6%)などの国内債券が約5割を占めております。

# 主要計数

## ●預積金残高

(単位：百万円)

	令和7年3月末	令和7年9月末
当座預金	99,864	95,855
普通預金	1,553,060	1,547,927
貯蓄預金	32,330	31,629
定期預金	892,222	907,903
定期積金	51,471	48,537
その他の預金	28,139	27,964
合計	2,657,088	2,659,817

## ●貸出金残高

(単位：百万円)

	令和7年3月末	令和7年9月末
割引手形	8,319	7,459
手形貸付	67,804	70,993
証書貸付	1,219,608	1,217,421
当座貸越	13,754	14,434
合計	1,309,487	1,310,308

## ●貸出金残高の業種別内訳

(金額単位：百万円)

	令和7年3月末		令和7年9月末	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
貸出金合計	1,309,487	100.00	1,310,308	100.00
うち製造業	104,540	7.98	103,499	7.89
うち建設業	110,970	8.47	111,696	8.52
うち運輸業、郵便業	23,449	1.79	23,018	1.75
うち卸売業、小売業	97,242	7.42	96,712	7.38
うち不動産業	454,336	34.69	451,922	34.48
うち個人	360,204	27.50	360,050	27.47

## ●収益の状況

(単位：百万円)

	令和6年9月末	令和7年9月末
業務純益	3,072	4,967
実質業務純益	3,072	4,967
コア業務純益	3,072	5,149
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	2,927	5,080
経常利益	3,312	4,761
当期純利益	3,172	4,556

- (注) 1. 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)  
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額  
 3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

## ●単体自己資本比率・単体自己資本の構成（国内基準）

(金額単位：百万円)

	令和7年3月末	令和7年9月末
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	118,534	123,048
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	333	333
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額	118,868	123,381
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	877	708
コア資本に係る調整項目の額	877	708
自己資本の額(イ)-(ロ)	117,990	122,673
信用リスク・アセットの額の合計額	1,390,100	1,423,892
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	59,923	59,923
リスク・アセット等の額の合計額	1,450,023	1,483,815
自己資本比率(ハ)/(ニ)	8.13%	8.26%

- (注) 1. 当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。  
 2. 令和7年3月末の自己資本比率は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。  
 3. 令和7年9月末の自己資本比率は、仮決算に基づき、原則として3月末決算と同様の手順で算出しております。

## ●自己資本の充実度（所要自己資本額）

(単位：百万円)

	令和7年3月末		令和7年9月末	
	リスク・アセット等	所要自己資本額	リスク・アセット等	所要自己資本額
信用リスク	1,390,100	55,604	1,423,892	56,955
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	59,923	2,396	59,923	2,396
リスク・アセット等の額の合計額・単体総所要自己資本額	1,450,023	58,000	1,483,815	59,352

## ●金融再生法開示債権の状況

(単位：百万円)

	令和7年3月末	令和7年9月末
金融再生法上の不良債権	41,199	40,427
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	8,205	9,022
危険債権	28,591	26,895
要管理債権	4,403	4,509
正常債権	1,274,274	1,275,444
合 計	1,315,474	1,315,872

(注) 9月末時点の金融再生法開示債権の算定方法は、下記の点について3月末実績と異なるため、9月末と3月末の計数は完全には連続しておりません。

- ①令和7年9月末の「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」は、令和7年3月末時点における債務者区分を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産・不渡りなどの客観的な事実ならびに債務者区分の引き下げなどがあった債務者について、当金庫の定める自己査定基準に基づき見直しを行った後、すべての債権について同年9月末の残高を反映しております。
- ②令和7年9月末の「要管理債権」は、令和7年3月末時点における要管理債権を前提とし、同年3月末から9月末の間に解消となった債権と、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった債権を減算した後、すべての債権について同年9月末の残高を反映しております。

## ●満期保有目的の債券の時価情報

(単位：百万円)

	種 類	令和7年3月末			令和7年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	……	……	……	……	……	……
	地方債	……	……	……	……	……	……
	社 債	……	……	……	……	……	……
	外国証券	……	……	……	……	……	……
	小 計	……	……	……	……	……	……
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	……	……	……	……	……	……
	地方債	……	……	……	……	……	……
	社 債	74	74	……	60	60	……
	外国証券	……	……	……	……	……	……
	小 計	74	74	……	60	60	……
合 計	74	74	……	60	60	……	

(注) 時価は、期末日における市場価格などに基づいております。

## ●その他有価証券の時価情報

(単位：百万円)

	種 類	令和7年3月末			令和7年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	29,514	15,584	13,930	35,997	16,810	19,186
	債 券	6,890	6,885	5	……	……	……
	国 債	1,000	996	3	……	……	……
	地方債	2,400	2,400	0	……	……	……
	社 債	3,490	3,489	1	……	……	……
	外国証券	3,559	3,542	16	5,752	5,733	19
	そ の 他	84,914	58,325	26,589	103,025	64,777	38,248
小 計	124,879	84,337	40,542	144,775	87,320	57,454	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	3,028	3,546	△518	1,873	2,204	△331
	債 券	404,753	432,903	△28,149	424,105	454,203	△30,098
	国 債	152,312	164,154	△11,841	152,458	165,157	△12,699
	地方債	90,128	95,447	△5,319	90,200	95,847	△5,647
	社 債	162,312	173,301	△10,988	181,447	193,198	△11,751
	外国証券	214,128	223,613	△9,484	202,161	210,601	△8,439
	そ の 他	83,841	103,265	△19,423	77,016	93,984	△16,968
小 計	705,752	763,328	△57,576	705,156	760,993	△55,837	
合 計	830,632	847,666	△17,034	849,931	848,314	1,617	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格などに基づいております。

2. 「その他」は、証券投資信託および信託中金優先出資証券です。

なお、市場価格のない株式等および組合出資金は、上記の時価情報には含めておりません。

(令和7年9月末 貸借対照表計上額：子会社株式 190 百万円・非上場株式 168 百万円・組合出資金 37 百万円)

## 記載計数について

特に注記のない限り、本資料に記載した金額・比率は単位未満切り捨てで表示しております。

記載計数は仮決算に基づくものであり、金庫内部で厳格に精査しておりますが、会計監査人の監査を受けたものではありません。

# TOPICS ～城北信用金庫の取り組みについて～

## 株式会社丸井と「地域活性化包括連携協定」を締結 北千住の催事は大盛況!



令和7年9月17日、株式会社丸井と地域経済の活性化および中小企業の本業をサポートすることを目的として「地域活性化包括連携協定」を締結しました。今回の協定締結に基づき、街のにぎわい創出や、当金庫お取引先のプロモーション支援に取り組んでまいります。企画の第1弾として9月17日から7日間、北千住マルイにて「NACORD マルシェ～ごほうびスイーツ2025～」と題した当金庫お取引先7社が参加する催事を開催しました。



## 「まちづくりファンドしづさわくん」を通じて北区赤羽エリアの活性化を支援しています



令和7年8月29日、「まちづくりファンドしづさわくん」の第1号案件として、赤羽エリアの活性化を目指す(株)Sunny quintetto 様への投資を実行しました。

「まちづくりファンドしづさわくん」は、地域の価値向上や課題解決に貢献する事業を支援することを目的として、当金庫と(一財)民間都市開発推進機構との共同出資により設立したマネジメント型まちづくりファンドです。



▲記念セレモニーにて、右から2人目(株)Sunny quintetto 代表取締役 朴勝徹様、同3人目 北区長 やまだ加奈子様、同4人目 当金庫理事長 大前孝太郎

## 最高100万円が当たる! 懸賞金付定期預金は申込受付中です!



令和7年5月23日、懸賞金付定期預金「桜しづさわくん1号」の抽せん会を行いました。最高100万円が当たる抽せん権付きの定期預金で、多くのお客さまにお申し込みいただきました。

また、令和7年6月1日から令和8年3月31日の期間中、「桜しづさわくん2号」を取り扱っています。詳しくは営業店窓口または営業担当者までお問い合わせください。



## 賃貸住宅の断熱・再エネを推進しています



令和7年6月17日、東京都と「賃貸住宅の断熱・再エネ推進に向けた連携に関する協定」を締結しました。東京都では賃貸住宅の断熱・再エネにむけて、検査や補助金申請など総合的にご相談にのる「コンシェルジュ」を派遣する事業を行っています。当金庫は、賃貸住宅を所有するお客さまに本事業のご案内や申込受付を行うなど、東京都と協力して地域の脱炭素化に向けて取り組んでいます。

## 都内信用金庫初! 女性活躍推進企業として「えるぼし認定」最高ランク3つ星を取得!



令和7年10月3日、女性活躍推進の取組状況が優れた企業として、厚生労働省より「えるぼし認定」最高ランク(3つ星)を取得しました。

性別を問わずキャリアアップを目指す支援制度やワークライフバランスの実現など、すべての職員が能力を発揮し活躍できる職場環境が整備されていることが評価された結果です。



## ◆インターネット利用者を狙った「サポート詐欺」にご注意ください

インターネット閲覧中に突然、ウイルス感染などの偽の警告画面を表示させて不安をあおり、画面に表示されたサポート窓口へ電話をかけさせます。遠隔操作ソフトをインストールさせたり、サポート名目での有償契約を結ばせたりして、金銭をだまし取ります。

怪しい警告画面が表示されたら

- インターネット画面をすぐに閉じる！
- 表示されている電話番号にかけない！
- 遠隔操作ソフトのインストールや契約をしない！



## ◆国際電話番号からの着信にご注意ください

近年、国際電話番号（「+（国番号）」から始まる番号）を利用した特殊詐欺被害が多発しています。

警察庁・警視庁では、国際電話からの詐欺被害を防止するため、固定電話での国際電話の利用を休止する手続きを推奨しています。

### 固定電話での国際電話の利用を休止する手続き

- 国際電話不取扱受付センター（0120-210-364）で受け付けています。

### 携帯電話での国際電話の利用を休止する手続き

- 携帯電話の各キャリアが提供する着信拒否サービスをご利用ください。

「+（国番号）」から始まる国際電話番号には注意！！

不審な電話があったときには、**警察へ110番！**



## ◆振り込め詐欺・還付金詐欺・義援金詐欺にご注意ください

振り込め詐欺などに対しては、地元警察署との連携や窓口でのお声がけを強化して、被害撲滅に努めておりますが、全国的に事件が後を絶たない状況です。「振り込め詐欺」や「還付金詐欺」、震災や水害に便乗した「義援金詐欺」などの手口も繰り返し発生していますので、十分ご注意ください。

### 突然電話でお金の相談をされても

- 慌てないで！動揺しないで！
- いったん電話を切り、ほかの家族に相談を！
- すぐに振り込まない！手渡さない！送らない！
- 最寄りの警察署に相談を！

### ご家族と相談して決めておきましょう！

- 本人だと確認するための合言葉
- 勤務先など、携帯電話以外の連絡先
- 急にお金が必要になったときのルール  
(例) 電話では相談しない・本人が直接受け取る



# 城北信用金庫

本 部：〒114-8521 東京都北区豊島 1-11-1  
本店営業部：〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-79-7  
店 舗 数：89 店舗（うち 6 出張所）  
ホームページ：https://www.johokubank.jp/

会 員 数：144,945 人  
出 資 金：34,693 百万円  
常勤役員数：1,802 人  
(計数はいずれも令和 7 年 9 月 30 日現在)



城北信用金庫  
公式ホームページ



令和 7 年 1 月作成  
城北信用金庫 総合企画部